



Vol 340
2020年3月9日発行

藤本 みのる 通信

大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3

電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

大月市新年度予算

小林市長初の当初予算は、引き継いだ右事業により、前年比 11 億円増の 122 億円となりました。市債発行は増えるものの、実質公債費比率 18%は超えないとの見通しが示されました。小林市長の独自色としては、観光案内所の改修や桃太郎伝説により訪問者の滞在時間を増やす「滞在価値創出事業」、学校 I C T 教育推進事業等があげられるでしょうか。

今年度は市立中央病院の地方独立行政法人化に伴う予算確保のため、全課 1 割カット、財政調整基金取り崩しの超緊縮予算でしたが、新年度は、財政調整基金を取り崩さずに予算が組まれました。大きな違いは、ふるさと応援寄付金の大幅増です。予算審査でも一層の取組み強化を求める意見が相次ぎました。

ふるさと応援寄付金の推移

2017 年度 770 万円

2018 年度 7300 万円

2019 年度 3 億 3000 万円

さらなる増加策

ふるさと納税特産品開発事業助成

企業版ふるさと納税、県人会「首都圏大月市会」等

二年目となる地方独立行政法人市立中央病院の予算は、中期計画（4 年間）の通り変更なく組まれました。常勤医、看護師は引き続き確保に努めています。

新規事業

1、幼稚園・保育所（園）再編整備＝猿橋駅北側西駐車場に保育園整備

2、鳥沢小学校プール建設事業＝移設新築

3、防災行政無線デジタル化施設整備事業

4、大月駅周辺基盤整備事業＝南北自由通路等の J R 協議対策費、市道拡幅、北側駅前広場の測量等費用

J R とは費用が折り合わない場合は協議中止もあるとの答弁がありました…

【藤本みのる活動日誌】

3月 4日(水) 小中学校、学童クラブ個人視察(全国一律休校要請受け)

訪問看護について市長要請(同席)

3月 5日(木) 春季火災予防運動消防車巡回

3月 6日(金) 市議会本会議、予算審査特別委員会(3日間)